



未来の街を描く

気仙地方森林組合

地元の森林資源を地域産業で生かす



OUR MISSION

先人から受け継いだ
木の財産を
子どもたちに引き継ぐ



山の斜面に立っている木を、チェーンソーを使って安全に切り倒します。

伐倒
のしごと



造材

のしごと

伐倒した木の枝を切り落とし、丸太にします。
ハーベスタを使うと作業が一気に捗ります。



長さを整えた丸太は、フォワーダで安定するように1本ずつ積み重ね、運びます。

運材
のしごと



測量
のしごと

整備する山を訪問し、植林(苗木を植える)の準備として現場の測量をおこないます。



山の管理
のしごと

山林所有者さんとの連携も大事な業務。電話
や訪問を繰り返し今後の作業計画を立てます。

「未来の街を描く」でつながるしごと



研修会
のしごと

これからも安全に作業できるように、作業員
のみなさんと研修会を実施します。



気仙地方森林組合がつながる仕事・業界

国・県・市町村

自治体が山を所有している場合、その山の管理を森林組合に依頼します。自治体に代わって、山が安全に保たれるよう間伐し、整備します。



山林所有者

山は個人が所有するものもあります。山林所有者の中には、林業経験の少ない方もいらっしゃるので、組合がサポートして山の維持に努めます。



気仙木材加工協同組合連合会
気仙プレカット事業協同組合
三陸木材高次加工協同組合
協同組合さんりくランバー

各種組合・団体が団結して製材工場や木材加工工場を設立。加工コストを抑えて、気仙の木材が多く流通されています。



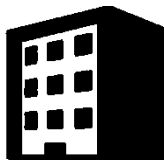
気仙地方森林組合

FSC^(R) 森林管理協議会

環境保全に配慮した森林管理を認証する国際機関。当組合が管理する住田町の森林は、適切な管理をしていると世界的に認められています。



どんな会社なの？



気仙地方森林組合

住田町、大船渡市、旧三陸町の3つの森林組合が合併して設立。気仙地方の山林所有者を組合員とし、組合員の森林が安全に維持されるよう管理運営する。同様に、気仙地域の自治体所有の森林管理も請け負っている。森林管理において産出した丸太は、主に気仙の工場で木材に加工し県内外に販売している。

所在地 気仙郡住田町世田米字川向99-1

設立 2000年1月

代表者 代表理事組合長 柷木澤 光毅

従業員数 26名（男性22名、女性4名）

業種 林業

事業所 本所(住田町)、大船渡支所